

平成25年度事務事業評価及び特定分野評価（補助金）
に係る改善計画書

事業名	消防団員家族慰安会事業費				
所管課名	消防防災課	課長名	染矢敬一		
事業の目的と実施内容					
目的	消防団員及び消防団員家族に対する福利厚生事業の一環として、日ごろから消防団員を陰で支えている御家族の御協力・御労苦に報いるため開催するもの（隔年開催）				
内容・方法	愛川町文化会館事業協会の事業と一部を共催し、「歌謡ショー」を中心に開催している。これまで21回開催、平成23年度は「演芸バラエティーショー」を開催した。				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	改善して実施する	1次	改善して実施する	2次	廃止
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
これまで長年実施されてきた事業であるが、事業がマンネリ化し、家族慰安となっているか疑問視される事業となっているので廃止する。今後、消防団員を確保するための支援策として、他の事業を構築することを強く要請する。			コンサート開催による消防団員の家族慰安については平成25年度をもって一旦は廃止とするが、消防団員の確保に資するための消防団員及びその家族を対象とした福利厚生事業を実施する。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容			
家族慰安に関するアンケート（全団員）	H26.1.20	歌謡・演芸ショー以外の慰安事業の方法について			
	H26.3	アンケート集計			
事業内容の検討及び予算要求	H26.10	歌謡・演芸ショーに替わる福利厚生具体案提出 平成27年度当初予算に反映			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H25)	H26	H27	
消防団員数	人	216	220	225	
目標とする成果の設定理由	大規模災害時において、消火や救助活動、住民の避難誘導等を考慮すると、消防団の「要動力力・即時対応力・地域密着性」は欠くことはできない。 〔H28年度に消防団員の定数である231人に達するよう、 毎年度5人の増加を目標とする。〕				
4 経費等の見込み					
		H25	H26	H27	
事業費（予算） 単位：千円		3,500	0	3,500	
概算職員数 単位：人		2	2	2	

5 改善等工程表

項目名 (2 町の最終方針を実施するための具体的な方法と一致)		平成25年度				平成26年度												平成27年度											
	工程名	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
家族慰安に係るアンケート実施		→																											
	アンケートの配布（各分団・各部）		→																										
	アンケート回収			→																									
	アンケート集計				→																								
代替案の検討及び作成						→																							
平成27年度当初予算要望												→																	
家族慰安の実施																						→							